

イットbuilder

ユーザーマスター作成ガイドブック

第 1.2 版 2022 年 4 月 20 日改訂

株式会社
中電シーティーアイ

■変更履歴

版数	変更日	変更内容
1.0	2016/11/1	初版発行
1.1	2017/11/10	ユーザー属性説明-パスワードの画面キャプチャを差し替え
1.2	2022/4/20	2022 年度バージョンアップに伴う修正

目次

1	はじめに	1
1.1	本書の位置付	1
1.2	ユーザーマスターとは	1
	(補足) ユーザーマスター利用想定	1
2	ユーザーマスター設定	2
2.1	ユーザーマスター一覧	2
2.1.1	操作方法	2
2.2	ユーザーマスターの新規作成	4
2.2.1	操作方法	4
2.2.2	項目説明	5
2.3	ユーザーマスターの検索	6
2.3.1	操作方法	6
2.4	ユーザーマスターの削除	7
2.4.1	操作方法	7
2.5	ユーザーマスターの全般設定	8
2.5.1	操作方法	8
2.5.2	項目説明	9
2.6	ユーザー属性の追加	10
2.6.1	操作方法	10
2.6.2	項目説明	10
2.7	ユーザー属性の変更	11
2.7.1	操作方法	11
2.8	ユーザー属性説明	12
2.8.1	共通項目	12
2.8.2	ログイン ID	13
2.8.3	パスワード	14
2.8.4	DN 情報	15
2.8.5	ユーザーID	15
2.8.6	テキスト (1 行)	16
2.8.7	テキスト (複数行)	18
2.8.8	数値	19

2.8.9	日付	20
2.9	ユーザー属性の削除	21
2.9.1	操作方法	21
2.10	ユーザー属性のインポート	22
2.10.1	操作方法	22
2.11	ユーザー属性のコピー	24
2.11.1	操作方法	24
2.12	ユーザー属性の並順更新	25
2.12.1	操作方法	25
2.13	ユーザーデータの一括登録	26
2.13.1	操作方法	26
2.14	ユーザーデータの一括更新	28
2.14.1	操作方法	28
	(補足) ユーザー更新ファイルの書式	28
2.15	ユーザーデータの一括削除	29
2.15.1	操作方法	29
	(補足) データ操作の通知	31
2.16	ユーザーデータのダウンロード	33
2.16.1	操作方法	33
2.17	アクセス許可	34
2.17.1	操作方法	34
2.18	関連リンク	35
2.18.1	操作方法	35

1 はじめに

1.1 本書の位置付

想定読者：アプリ作成者

本書は、イット builder のユーザーマスターの作成方法について示す。

1.2 ユーザーマスターとは

ユーザーマスターとは、アプリを利用するユーザーを管理するデータベースのことである。作成するアプリが、アプリ利用者にログイン(認証)を必要とする場合、およびアプリの中でログイン中のユーザー属性を利用する場合に作成する必要があるデータベースであり、他のデータベースと異なりアプリから更新することはできない。

アプリ作成者は、以下の機能を利用できる。

- ・ユーザーマスター設定機能。
- ・オンライン画面からのデータのダウンロード、一括登録／更新／削除機能。
- ・他グループに対するユーザーマスターのアクセス権限の付与機能。

(ただし、システム管理者が当該グループの「ユーザーマスターのアクセス許可設定」を「設定可」としている場合。)

(補足) ユーザーマスター利用想定

利用形態	アプリ	ユーザーマスター
B to E (Business to Employee)	従業員向け	従業員を登録するユーザーマスター
B to B (Business to Business)	他企業向け	自社担当者、他企業担当者を登録するユーザーマスター
B to C (Business to Consumer)	一般顧客向け	一般顧客を登録するユーザーマスター

2 ユーザーマスター設定

2.1 ユーザーマスター一覧

2.1.1 操作方法

- ・メニューから[一覧表示]をクリックする。



- ・ユーザーマスターの一覧が表示される。



- ・プルダウンで1ページあたりに表示する件数を指定する。

 ユーザーマスター一覧

削除

新規作成

10

▼

件表示

	ID	ユーザーマスター名	利用アプリ有無	メモ
☐	7		無	
☐	6		無	
☐	5		無	

プルダウンで1ページあたりに表示する件数を指定する。

- ・遷移先をクリックし、他のページに遷移する。

☐	5	ZZZ	無	
☐	4	関係会社従業員ユーザーマスター	無	
☐	3	顧客ユーザーマスター	無	
☐	2	従業員ユーザーマスター	無	
☐	1	use	無	

7件中 1 から 7 まで表示

前

1

 次

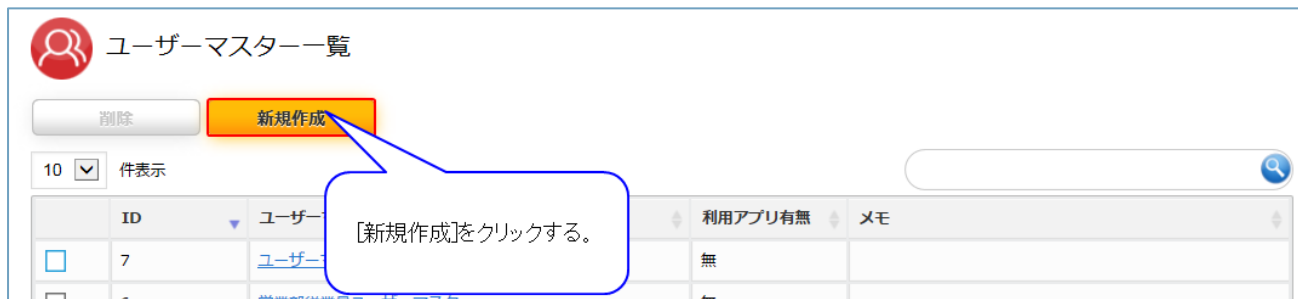
遷移先をクリックする。

Copyright (C) Chuden CTI Co.,Ltd. All rights reserved.

2.2 ユーザーマスターの新規作成

2.2.1 操作方法

- ・[新規作成]をクリックする。



- ・各項目を入力（選択）し、[作成]をクリックする。

※連携先の指定が必要な場合は、画像のように利用する連携対象を選択する必要がある。

2.2.2 項目説明

項目名	説明
ユーザーマスター名	ユーザーマスターの名称。
ログイン認証	ログイン認証方法を選択する。 ● 標準認証 ユーザーマスターに登録されたログイン ID、パスワードで認証する。 ● LDAP 連携 LDAP（プルダウンで選択）に登録された DN 情報、パスワードで認証する。 ● IdP 連携 外部 IdP（プルダウンで選択）の認証画面を使って認証する。

※LDAP 認証や IdP 認証を行うための設定がされていない場合、アクセス許可の項目を表示せず標準認証を自動的に選択します。

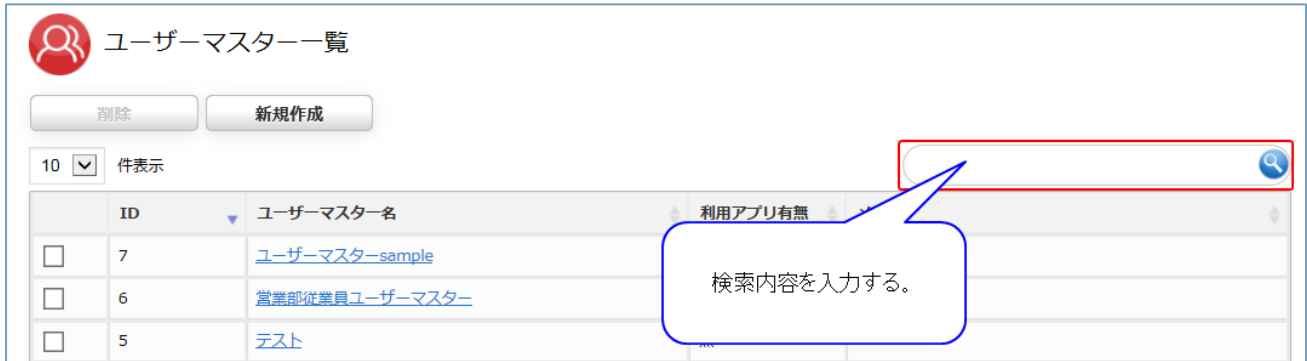
ユーザーマスター作成時に、以下のユーザー属性が自動で追加される。

項目名	説明
標準認証	
ログイン ID	ログイン機能で利用。
パスワード	ログイン機能で利用。
メールアドレス	ID リマインダーやパスワード更新機能で利用。
LDAP 連携	
ログイン ID	ログイン機能で利用。
DN 情報	LDAP 連携で利用。
IdP 連携	
ユーザー ID	外部 Idp 認証機能で利用。

2.3 ユーザーマスターの検索

2.3.1 操作方法

- ・ 検索内容を入力する。



ユーザーマスター一覧

削除 新規作成

10 件表示

	ID	ユーザーマスター名	利用アプリ有無
☐	7	ユーザーマスター-sample	
☐	6	営業部従業員ユーザーマスター	
☐	5	テスト	

検索内容を入力する。

- ・ 検索結果が表示される。



ユーザーマスター一覧

削除 新規作成

10 件表示

検索結果が表示される。

ユーザーマスター

	ID	ユーザーマスター名	利用アプリ有無	メモ
☐	7	ユーザーマスター-sample	無	
☐	6	営業部従業員ユーザーマスター	無	
☐	4	関係会社従業員ユーザーマスター	無	
☐	3	顧客ユーザーマスター	無	
☐	2	従業員ユーザーマスター	無	

- ・ [×]をクリックし、検索条件を破棄する。



ユーザーマスター一覧

削除 新規作成

10 件表示

ユーザーマスター

[×]をクリックする。

	ID	ユーザーマスター名	利用アプリ有無	メモ
☐	7	ユーザーマスター-sample	無	
☐	6	営業部従業員ユーザーマスター	無	
☐	4	関係会社従業員ユーザーマスター	無	

2.4 ユーザーマスターの削除

2.4.1 操作方法

- ・ 削除するユーザーマスターのチェックボックスをクリックする。

ユーザーマスター一覧

削除 新規作成

10 件表示

	ID	ユーザーマスター名	利用アプリ有無	メモ
☒	7	ユーザーマスター-sample	無	
☐	6	営業部従業員ユーザーマスター	無	
☐	5	テスト	無	
☐	4	テスト	無	
☐	3	テスト	無	
☐	2	従業員ユーザーマスター	無	
☐	1	use	無	

※アプリで使用中のユーザーマスターは削除できません。

- ・ [削除]をクリックする。

ユーザーマスター一覧

削除 新規作成

10 件表示

	ID	ユーザーマスター名	利用アプリ有無	メモ
☒	7	ユーザーマスター-sample	無	
☐	6	営業部従業員ユーザーマスター	無	

2.5 ユーザーマスターの全般設定

2.5.1 操作方法

- ・ユーザーマスター名をクリックする。

ユーザーマスター一覧

削除 新規作成

10 件表示

	ID	ユーザーマスター名	利用アプリ有無	メモ
☐	7	ユーザーマスター-sample	無	
☐	6	営業部従業員ユーザーマスター	無	
☐	5	テスト		
☐	4	関係会社従業員ユーザーマスター		
☐	3	顧客ユーザーマスター		

項目リンクをクリックする。

- ・[全般]をクリックする。

ユーザーマスター設定 7 ユーザーマスター-sample データ件数: 0 -- 更新

全般 ユーザー属性 ユーザー アクセス許可 関連リンク

+ 追加 削除 一括削除 変更

	ID	ユーザーマスター名	利用アプリ有無	メモ
☐	U001	U001		テキスト (1行)

[全般]をクリックする。

- ・各項目を入力し、[変更]をクリックする。

全般

ユーザー属性

ユーザー

アクセス許可

関連リンク

変更

[変更]をクリックする。

基本設定

ユーザーマスター名

必須

ユーザーマスター-sample

メモ

ログイン認証

LDAP連携

LDAPサーバー名

本社従業員LDAPサーバー

管理情報

登録者

サンプル

登録日時

2016/09/07 11:38:04

最終更新者

サンプル

最終更新日時

2016/09/07 11:38:04

2.5.2 項目説明

項目名	変更可否	説明
基本設定		
ユーザーマスター名	可	ユーザーマスターの名称。
メモ	可	備考欄。
ログイン認証	不可	ログイン認証方法を示す。
LDAP サーバー名	不可	LDAP 連携しているサーバー名。
連携先 Idp	不可	連携している Idp 名。
管理情報		
登録者	不可	登録した利用者名。
登録日時	不可	登録した日時。
最終更新者	不可	最後に更新した利用者名。（システムで自動更新）
最終更新日時	不可	最後に更新した日時。（システムで自動更新）

2.6 ユーザー属性の追加

2.6.1 操作方法

- ・ユーザーマスター名をクリックする。
(「2.5.1 操作方法」参照)
- ・[追加]をクリックする。

ユーザーマスター設定
7 ユーザーマスター-sample

全般 ユーザー属性 ユーザー アクセス許可 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

属性ID U001
種別 テキスト (1行)
必須 ログインID

- ・追加したいユーザー属性をクリックする。

テキスト (1行) テキスト (複数行) 数値

日付

よく使う設定済ユーザー属性

氏名 氏名 (ふりがな) メールアドレス

2.6.2 項目説明

項目名	説明
テキスト (1 行)	1 行で表現できるテキストのユーザー属性を追加する。
テキスト (複数行)	複数行にわたって表現できるテキストのユーザー属性を追加する。
数値	数値のユーザー属性を追加する。
日付	日付のユーザー属性を追加する。
よく使う設定済ユーザー属性	
氏名	氏名用に設定されたテキスト(1 行)を追加する。
氏名 (ふりがな)	氏名のふりがな用に設定されたテキスト(1 行)を追加する。
メールアドレス	メールアドレス用に設定されたテキスト(1 行)を追加する。

2.7 ユーザー属性の変更

2.7.1 操作方法

- ・ユーザーマスター名をクリックする。
(「2.5.1 操作方法」参照)
- ・ユーザー属性をクリックする。

ユーザーマスター設定
5 テスト

データ件数 : 0 -- 更新

全般 ユーザー属性 ユーザー アクセス許可 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

属性ID	属性種別	属性名	必須/任意	重複	書式	文字種類
U001	テキスト (1行)	ログインID	必須	必須	指定無し	半角英数字記号
U002	テキスト (1行)	パスワード	必須	必須	指定無し	半角英数字記号
U003	テキスト (1行)	メールアドレス	必須	必須	指定無し	半角英数字記号
U011	テキスト (1行)	ログインID	必須	必須	指定無し	半角英数字記号
U012	テキスト (複数行)	パスワード	必須	必須	指定無し	半角英数字記号

- ・各項目を入力（選択）し、[変更]をクリックする。

ユーザーマスター設定
5 テスト

データ件数 : 0 -- 更新

全般 ユーザー属性 ユーザー アクセス許可

+ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

属性ID	属性種別	属性名	必須/任意	重複	書式	文字種類
U001	テキスト (1行)	ログインID	必須	必須	指定無し	半角英数字記号
U002	テキスト (1行)	パスワード	必須	必須	指定無し	半角英数字記号
U003	テキスト (1行)	メールアドレス	必須	必須	指定無し	半角英数字記号
U011	テキスト (1行)	ログインID	必須	必須	指定無し	半角英数字記号
U012	テキスト (複数行)	パスワード	必須	必須	指定無し	半角英数字記号
U013	数値	数値	必須	必須	指定無し	半角英数字記号

2.8 ユーザー属性説明

ユーザー属性の種別によって設定内容が異なるため、ユーザー属性ごとに説明する。

2.8.1 共通項目

項目名	変更可否	説明
属性 ID	不可	各項目を識別するための値。（イット builder が自動設定）
属性種別	不可	項目のデータ種別。
属性名	可	項目の名称。
必須/任意	一部不可	当該項目の入力が必須かどうか設定する。利用者が追加したユーザー属性では変更可能だが、ログイン ID などイット builder が自動設定したものは入力必須固定。

2.8.2 ログイン ID

属性ID	U001	
属性種別	テキスト（1行）	
属性名	必須	ログインID
必須／任意	必須	☒ 必須 ☐ 任意
重複	必須	☒ 不可 ☐ 可
書式	指定無し	
文字種類	半角英数字記号	
文字数	~	

項目名	変更可否	説明
重複	不可	ログイン ID では重複を許可しない。不可で固定。
書式	可	当該項目に入力可能な文字の書式を設定する。 - 指定なし 全ての書式の文字列が入力可能に設定する。 - メールアドレス 以下のメールアドレスの書式に一致するものを入力可能に設定する。 5 文字以上 255 文字以下である 「@」または「.」が 1 文字目でない 「@」または「.」が最終文字でない 「@」が 1 個である 「.」を 1 つ以上含み、「@」以降で連続していない 「@」の直後が「.」でない 「@」より前の部分が半角英数および「!#\$%&' *+-. /?^_`{ }~='」の文字のみで構成されている 「@」より後の部分が半角英数および「-.」の文字のみで構成されている
文字種類	不可	ログイン ID では半角英数字記号で固定。 半角アルファベットと半角数字、半角記号のみ入力可能に設定する。
文字数	可	当該項目に入力可能な文字数を設定する。最小値または最大値の一方のみ設定も可能。

2.8.3 パスワード

属性ID	U002	
属性種別	テキスト（1行）	
属性名	必須	パスワード
必須／任意	必須	☒ 必須 ☐ 任意
重複	必須	☐ 不可 ☒ 可
書式	指定無し	
文字種類	半角英数字記号	
文字数	~	

項目名	変更可否	説明
重複	可	パスワードでは重複を許可する。可で固定。
書式	可	パスワードでは指定なしで固定。
文字種類	可	パスワードでは半角英数字記号で固定。 半角アルファベットと半角数字、半角記号のみ入力可能に設定する。
文字数	可	当該項目に入力可能な文字数を設定する。最小値または最大値の一方のみ設定も可能。

2.8.4 DN 情報

属性ID	U004	
属性種別	テキスト（1行）	
属性名	必須	DN情報
必須/任意	必須	☒ 必須 ☐ 任意
重複	必須	☐ 不可 ☒ 可
書式	指定無し	
文字種類	指定無し	
文字数	~	

LDAP 認証の場合に利用。

入力が必要で固定であることを除くと通常のテキスト（1行）と同一。

詳細は「2.8.6 テキスト（1行）」参照。

2.8.5 ユーザーID

属性ID	U005	
属性種別	テキスト（1行）	
属性名	必須	ユーザーID
必須/任意	必須	☒ 必須 ☐ 任意
重複	必須	☒ 不可 ☐ 可
書式	指定無し	
文字種類	指定無し	
文字数	~	

IdP 認証の場合に利用。

入力が必要、重複不可で固定であることを除くと通常のテキスト（1行）と同一。

詳細は「2.8.6 テキスト（1行）」参照。

2.8.6 テキスト（1行）

属性ID	U011	
属性種別	テキスト（1行）	
属性名	必須	テキスト（1行）
必須／任意	必須	☐ 必須 ☒ 任意
重複	必須	☐ 不可 ☒ 可
書式	指定無し	
文字種類	指定無し	
文字数	~	

項目名	変更可否	説明
重複	可	このユーザー属性において重複データの存在を許可するか設定する。
書式	可	当該項目に入力可能な文字の書式を設定する。 ● 指定なし 全ての書式の文字列が入力可能に設定する。 ● 郵便番号 半角数字 7 文字が入力可能に設定する。 ● 電話番号 0 から開始する半角数字 10 文字または 11 文字が入力可能に設定する。 ● メールアドレス 以下のメールアドレスの書式に一致するものを入力可能に設定する。 ・ 5 文字以上 255 文字以下である ・ 「@」または「.」が 1 文字目でない ・ 「@」または「.」が最終文字でない ・ 「@」が 1 個である ・ 「.」を 1 つ以上含み、「@」以降で連続していない ・ 「@」の直後が「.」でない ・ 「@」より前の部分が半角英数および「!#\$%&'*+-. /?^_`{ }~='」の文字のみで構成されている ・ 「@」より後の部分が半角英数および「-.」の文字のみで構成されている ● URL 「http://」または「https://」から開始する 1000 文字以下の文字列を入力可能に設定する。
書式(続き)	可	● 正規表現 登録者が正規表現を使用して入力可能な文字の書式を設定する。 (例)「[A-Za-z0-9]*」と設定した場合、半角アルファベットと半角数字のみ入力可能になる。
文字種類	可	書式が「指定なし」の時、入力可能な文字の種類を設定する。 ● 指定なし 全ての文字が入力可能に設定する。 ● 全角かな ひらがなのみ入力可能に設定する。 ● 全角カナ 全角カタカナのみ入力可能に設定する。 ● 半角カナ 半角カタカナのみ入力可能に設定する。 ● 半角数字 半角数字のみ入力可能に設定する。 ● 半角英字 半角アルファベットのみ入力可能に設定する。 ● 半角英数字 半角アルファベットと半角数字のみ入力可能に設定する。 ● 半角英数字記号 半角アルファベットと半角数字、半角記号のみ入力可能に設定する。
文字数	可	当該項目に入力可能な文字数を設定する。最小値または最大値の一方のみ設定も可能。

2.8.7 テキスト（複数行）

属性ID	U012	
属性種別	テキスト（複数行）	
属性名	必須	テキスト（複数行）
必須／任意	必須	☐ 必須 ☒ 任意
重複	必須	☐ 不可 ☒ 可
文字数	~	

項目名	変更可否	説明
重複	可	このユーザー属性において重複データの存在を許可するか設定する。
文字種類	可	入力可能な文字の種類を設定する。（「テキスト(1行)の場合」参照）
文字数	可	当該項目に入力可能な文字数を設定する。最小値または最大値の一方のみ設定も可能。

2.8.8 数値

属性ID	U013	
属性種別	数値	
属性名	必須	数値
必須/任意	必須	☐ 必須 ☒ 任意
重複	必須	☐ 不可 ☒ 可
書式	指定無し	
数値範囲	~	

項目名	変更可否	説明
重複	可	このユーザー属性において重複データの存在を許可するか設定する。
書式	可	入力可能な数値の書式を設定する。 ● 指定なし 全ての数値を入力可能に設定する。 ● 整数 整数のみ入力可能に設定する。 ● 正規表現 登録者が正規表現を使用して入力可能な文字の書式を設定する。 (例)「[0-9]+¥.[0-9]{2}」と設定した場合、「0.00」や「543.21」のように小数第二位までの入力必須にする。
数値範囲	可	当該項目に入力可能な数値の範囲を設定する。最小値または最大値の一方のみ設定も可能。

2.8.9 日付

属性ID	U014	
属性種別	日付	
属性名	必須	日付
必須/任意	必須	☐ 必須 ☒ 任意
重複	必須	☐ 不可 ☒ 可
書式	YYYY/MM/DD	
日付範囲	~	

項目名	変更可否	説明
重複	可	重複を許可するか設定する。
書式	可	入力可能な数値の書式を設定する。 ● YYYY 西暦を入力可能に設定する。 ● YYYY/MM 西暦、月を入力可能に設定する。 ● YYYY/MM/DD 西暦、月、日付を入力可能に設定する。 ● YYYY/MM/DD hh 西暦、月、日付に加えて時間を入力可能に設定する。 ● YYYY/MM/DD hh:mm 西暦、月、日付に加えて時、分を入力可能に設定する。 ● YYYY/MM/DD hh:mm:ss 西暦、月、日付に加えて時、分、秒を入力可能に設定する。
日付範囲	可	当該項目に入力可能な日付の範囲を設定する。最小値または最大値の一方のみ設定も可能。

2.9 ユーザー属性の削除

2.9.1 操作方法

- ・ユーザーマスター名をクリックする。
(「2.5.1 操作方法」参照)
- ・削除するユーザー属性のチェックボックスをクリックする。

ユーザーマスター設定
4 標準認証UM
データ件数: 0 -- 更新

全般 ユーザー属性 ユーザー アクセス許可 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

属性ID	属性名	必須	重複	書式
U001	テキスト (1行)			
U002	ログインID	必須		
U003	パスワード	必須		
U004	テキスト (1行)			
U005	テキスト (1行)			

※一番上のチェックボックスをクリックすると、すべての項目のチェックをオンまたはオフに変更する。

- ・[削除]をクリックする。

ユーザーマスター設定
4 標準認証UM
データ件数: 0 -- 更新

全般 ユーザー属性 ユーザー アクセス許可 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

属性ID	属性名	必須	重複	書式
U001	テキスト (1行)			
U002	ログインID	必須		
U003	パスワード	必須		
U004	テキスト (1行)			
U005	テキスト (1行)			

※ユーザーマスターを利用しているアプリが稼働中の場合、ユーザー属性を削除することはできません。
また、属性 ID が U00 から始まるユーザー属性も削除できません。

2.10 ユーザー属性のインポート

ユーザーマスターの状態が、登録数が0件かつ、ユーザー属性が1項目も追加されていない場合のみ、「ユーザー属性のインポート」機能を利用できる。

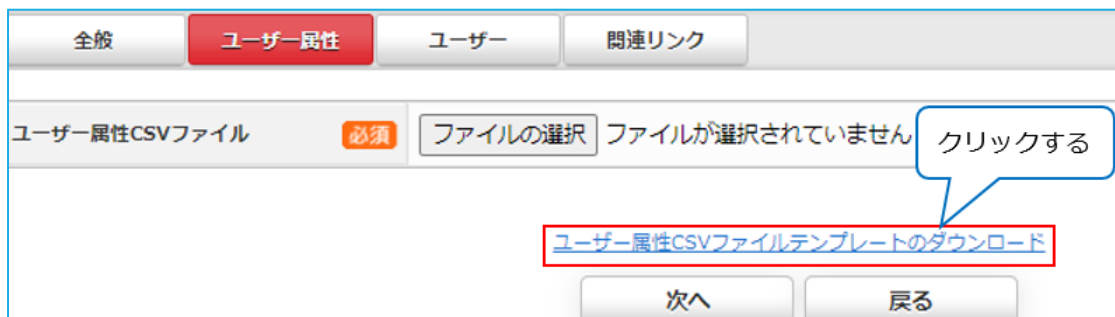
2.10.1 操作方法

- ・「ユーザー属性のインポート」をクリックする。



- ・「ユーザー属性 CSV ファイルテンプレートのダウンロード」をクリックする。

(テンプレートファイルが無い場合)



- ・インポートファイルを選択する。



- ・[ユーザー属性名]、[属性種別]の設定を行い、「次へ」ボタンをクリックする。

全般 **ユーザー属性** ユーザー 関連リンク

[ユーザー属性名]、
[属性種別]を編集する

CSVファイルから以下の内容で読みました。内容を確認して上でインポート

ユーザー属性名	属性種別
属性名	テキスト (1行) ▼
属性名	テキスト (複数行) ▼
属性名	数値 ▼
属性名	日付 ▼
属性名	氏名 ▼
属性名	氏名 (ふりがな) ▼
属性名	メールアドレス ▼

クリックする **インポート** 戻る

- ・設定したユーザー属性がインポートされる。

■	ユーザー属性
☒	U001 テキスト (1行) ログインID
☐	U002 テキスト (1行) パスワード
☐	U003 テキスト (1行) メールアドレス
☐	U011 テキスト (1行) 属性名
☐	U012 テキスト (複数行) 属性名
☐	U013 数値 属性名
☐	U014 日付 属性名
☐	U015 テキスト (1行) 属性名
☐	U016 テキスト (1行) 属性名
☐	U017 テキスト (1行) 属性名

2.11 ユーザー属性のコピー

2.11.1 操作方法

- ・ユーザーマスター名をクリックする。
(「2.5.1 操作方法」参照)
- ・削除するユーザー属性のチェックボックスをクリックする。
(「2.9.1 操作方法」参照)
- ・[削除]をクリックする。



※属性 ID が U00 から始まるユーザー属性はコピーできません。

2.12 ユーザー属性の並順更新

2.12.1 操作方法

- ・ユーザーマスター名をクリックする。
(「2.5.1 操作方法」参照)
- ・入れ替える項目を入れ替える位置までドラッグする。

ユーザーマスター設定
4 標準認証UM
データ件数: 0 -- 更新

全般 ユーザー属性 ユーザー アクセス許可 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

ユーザー属性	属性ID	属性種別	必須/任意	重複	書式	文字種類
U001 テキスト (1行) ログインID	U001	テキスト (1行)	必須	必須	指定無し	半角英数字記号
U002 テキスト (1行) パスワード			必須			
U003 テキスト (1行) メールアドレス			必須			
U011 テキスト (1行) 項目A						
U012 テキスト (1行) 項目B						

- ・[並順更新]をクリックする。

ユーザーマスター設定
4 標準認証UM
データ件数: 0 -- 更新

全般 ユーザー属性 ユーザー アクセス許可 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

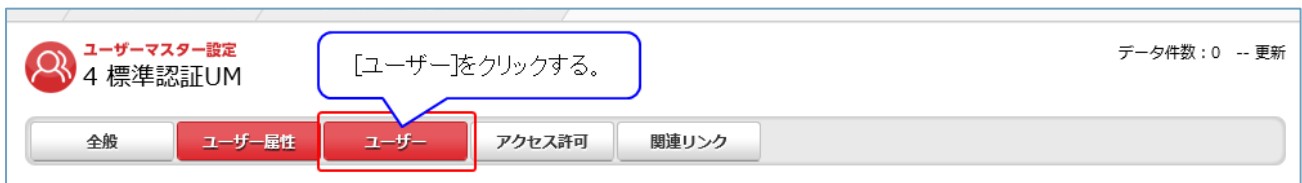
ユーザー属性	属性ID	属性種別	必須/任意	重複	書式	文字種類
U001 テキスト (1行) ログインID	U001	テキスト (1行)	必須	必須	指定無し	半角英数字記号
U002 テキスト (1行) パスワード			必須			
U003 テキスト (1行) メールアドレス			必須			
U012 テキスト (1行) 項目B						
U011 テキスト (1行) 項目A						

※属性 ID が U00 から始まるユーザー属性は並び順を変更できません。先頭で固定です。

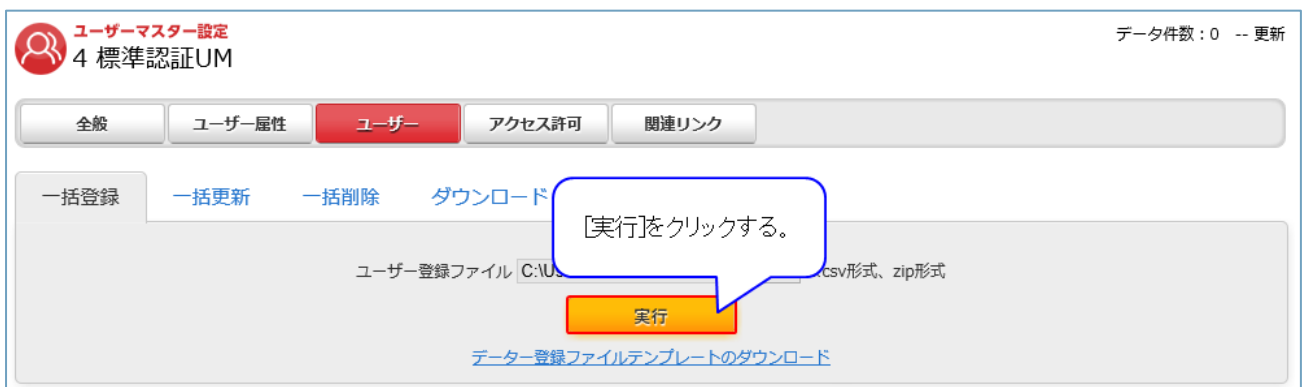
2.13 ユーザーデータの一括登録

2.13.1 操作方法

- ・ユーザーマスター名をクリックする。
(「2.5.1 操作方法」参照)
- ・[ユーザー]をクリックする。



- ・追加するユーザー登録ファイルを指定し、[実行]をクリックする。



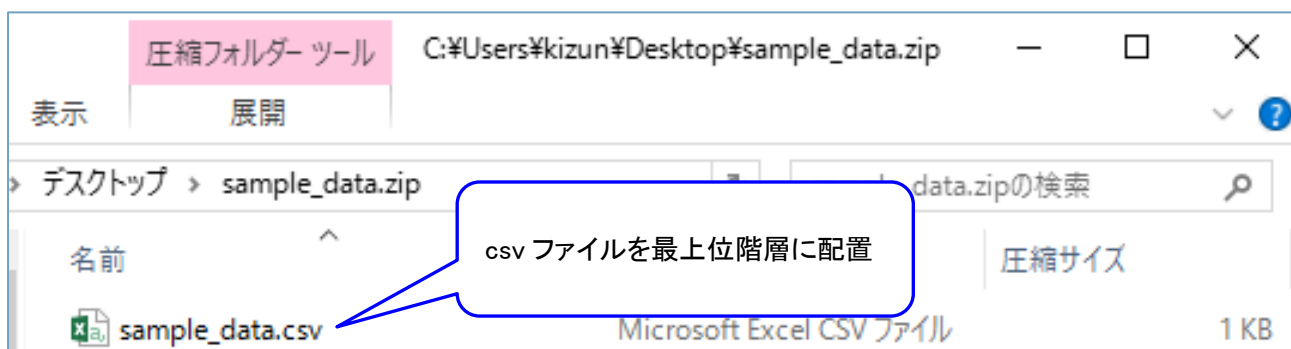
(補足) ユーザー登録ファイルについて

登録するユーザーデータが記述された CSV ファイルか、CSV ファイルを梱包した ZIP ファイルである。
CSV は[データ登録ファイルテンプレートのダウンロード]からダウンロードして、2 行目以降に追加データを記述する。

ユーザー属性	
☒	U001 テキスト (1行) ログインID
☐	U002 テキスト (1行) パスワード
☐	U003 テキスト (1行) メールアドレス

	A	B	C
1	#ログインID	パスワード	メールアドレス
2	test001	testpw	test001@test.co.jp
3	test002	testpw	test002@test.co.jp
4	test003	testpw	test003@test.co.jp
5			
6			
7			
8			
9			
10			

ZIP ファイルを使用する場合、CSV ファイルは ZIP の最上位階層に梱包されていること。

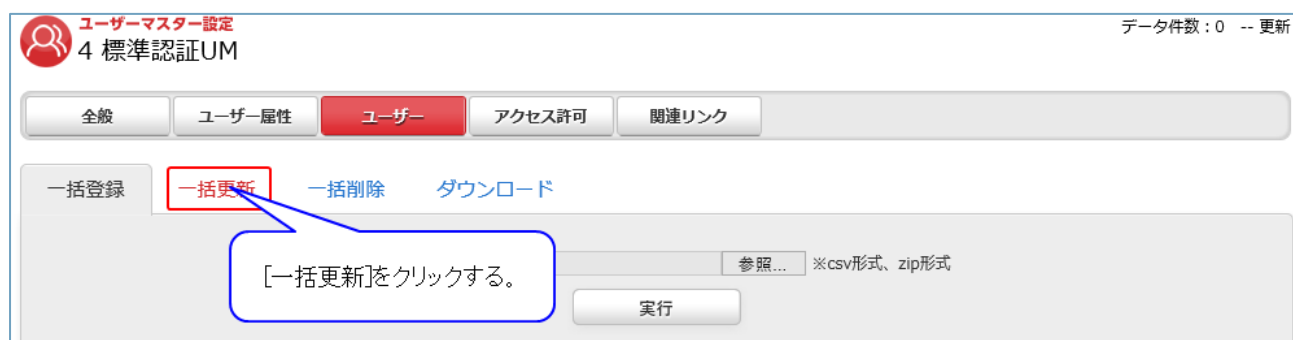


2.14 ユーザーデータの一括更新

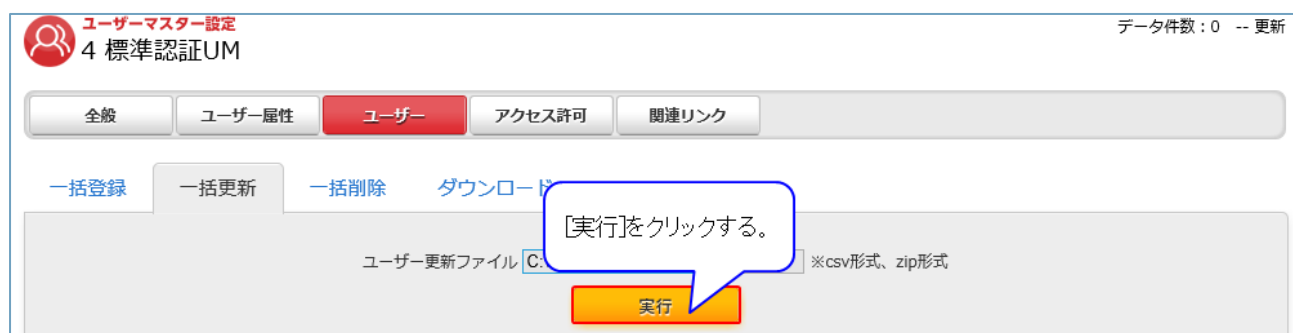
2.14.1 操作方法

ユーザーの更新はデータ ID が一致するデータに対して行単位で行われる。データ ID とはデータ登録時に各データに自動で付番する連番である。データ ID はイット builder 上から見ることはできないため、ユーザー更新ファイルは「2.16 ユーザーデータのダウンロード」でダウンロードした CSV ファイルを修正し作成する。

- ・[一括更新]をクリックする。



- ・更新するユーザー更新ファイルを指定し[実行]をクリックする。



(補足) ユーザー更新ファイルの書式

次の条件をすべて満たす必要がある。

- ・更新するデータが記述された CSV ファイルか、CSV ファイルを梱包した ZIP ファイルである
- ・ZIP ファイルを使用する場合、CSV ファイルは ZIP の最上位階層に梱包されている
- ・データ項目の並び順が[2.16 ユーザーデータのダウンロード]でダウンロードしたものと同一である

	ユーザー属性		A	B	C	D
☒	U001 テキスト (1行) <u>ログインID</u>	1	#データID	ログインID	パスワード	メールアドレス
☐	U002 テキスト (1行) <u>パスワード</u>	2	1	test001		test001@mail.com
☐	U003 テキスト (1行) <u>メールアドレス</u>	3	2	test002		test002@mail.com
☐		4	3	test003		test003@mail.com

更新しないユーザーのデータ ID は CSV ファイルに記述する必要はない。

2.15 ユーザーデータの一括削除

2.15.1 操作方法

- ・[一括削除]をクリックする。

ユーザーマスター設定
4 標準認証UM

データ件数: 0 -- 更新

全般 ユーザー属性 **ユーザー** アクセス許可 関連リンク

一括登録 一括更新 **一括削除** ダウンロード

参照... ※csv形式、zip形式

データ登録ファイルテンプレートのダウンロード

[一括削除]をクリックする。

- ・削除する対象およびユーザー削除ファイルを選択し[実行]をクリックする。

全般 ユーザー属性 **ユーザー** アクセス許可 関連リンク

一括登録 一括更新 一括削除 **ダウンロード**

削除対象
☒ ユーザー削除ファイル C
☐ すべてのデータ

※csv形式、zip形式

実行

[実行]をクリックする。

- ・ユーザー削除ファイルを指定する場合

ユーザーの削除はデータ ID が一致するものに対して行単位で行われる。データ ID はイット bui lder 上から見ることはできないため、削除ファイルは「2.16 ユーザーデータのダウンロード」でダウンロードした CSV ファイルを修正し作成する。CSV ファイルには削除するデータ ID を記述する。

ユーザー削除ファイルには削除するデータが記述された CSV ファイルか、CSV ファイルを梱包した ZIP ファイルを指定する。

デスクトップ > sample_data.zip					
名前	A	B	C	D	E
1	#データID				
2	1				
3	3				
4	6				

- ・すべてのデータを指定する場合

当該データベースのすべてのユーザーデータを削除します。

(補足) データ操作の通知

データの一括登録、更新、削除を行い処理が完了すると、ダッシュボードに処理の結果を表示します。

ダッシュボード

通知メッセージ

更新

2016/09/23 13:12:27

データ一括登録処理が完了しました。

結果	成功
ユーザーマスター	[9] tstUM
処理開始日時	2016/09/23 13:12
処理終了日時	2016/09/23 13:12

エラーが発生した場合、エラーメッセージを表示します。

通知メッセージ

更新

2016/09/23 13:21:26

データ一括登録処理が完了しました。

結果	エラーデータあり
メッセージ	一括登録正常終了(入力チェックによりエラーとなったデータが存在しました)
ユーザーマスター	[9] tstUM
処理開始日時	2016/09/23 13:21
処理終了日時	2016/09/23 13:21

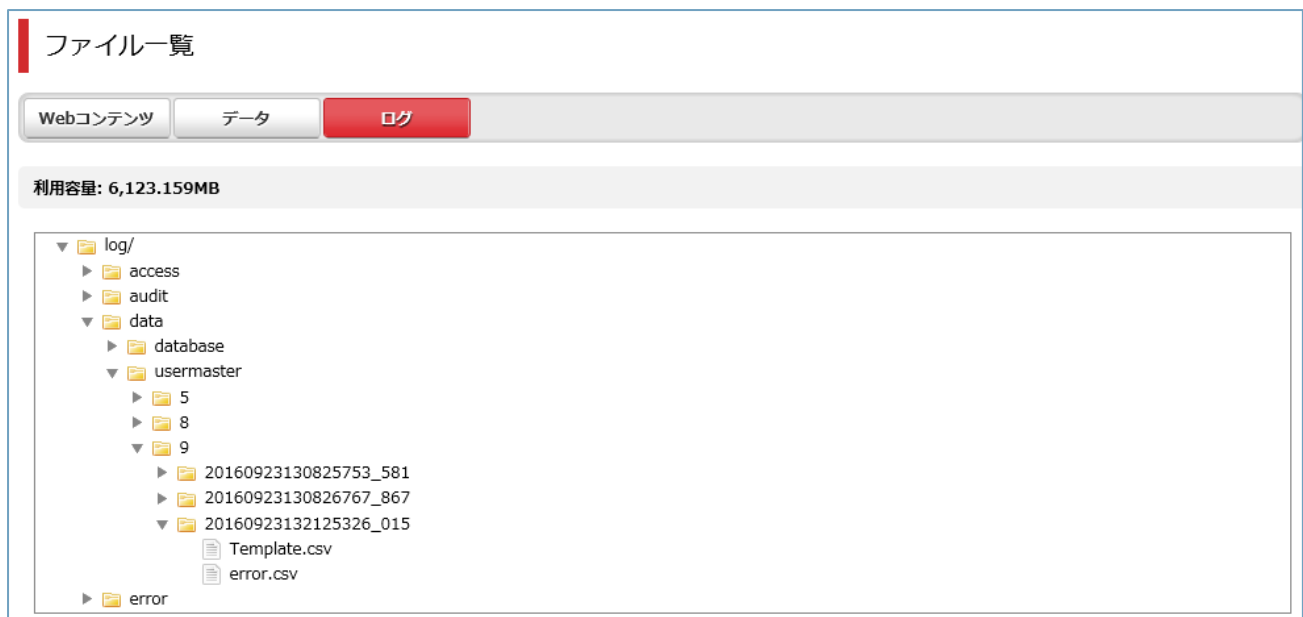
通知メッセージ

更新

2016/09/23 13:09:25

データ一括登録処理が完了しました。

左図のようにエラーメッセージがリンクになっている場合、リンクをクリックすることで、実際にデータの一括処理に使用したファイルとエラーが記載された error.csv が保存されたディレクトリを開きます。error.csv を右クリックし、ダウンロードするとエラーの詳細を確認できます。



error.csv にはエラーになったデータのみが記載されている。

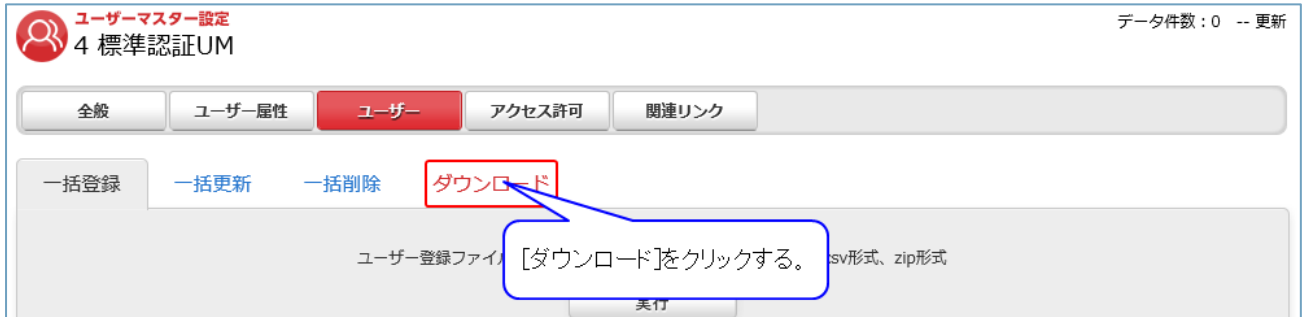
	A	B	C	D	E	F	G	H
1	test003	testpw	test003@test.co.jp	[1]:重複入力チェックエラー;[3]:重複入力チェックエラー				
2	test008		test008@test.co.jp	[2]:必須入力チェックエラー				
3								
4								

エラー情報は最後のユーザー属性の隣の列に記載される。上図の例は初期状態の標準認証のユーザーマスターで、項目はログイン ID、パスワード、メールアドレスの 3 つであるため、4 列目にエラー情報が記載されている。「[]」で囲まれている数値はエラーが出た列番号を表しており、上図では 1 行目ではログイン ID とメールアドレスが重複不可にも関わらず重複しているためエラーが発生し、2 行目ではパスワードが必須入力項目であるにも関わらず空欄となっていたためエラーが発生している。

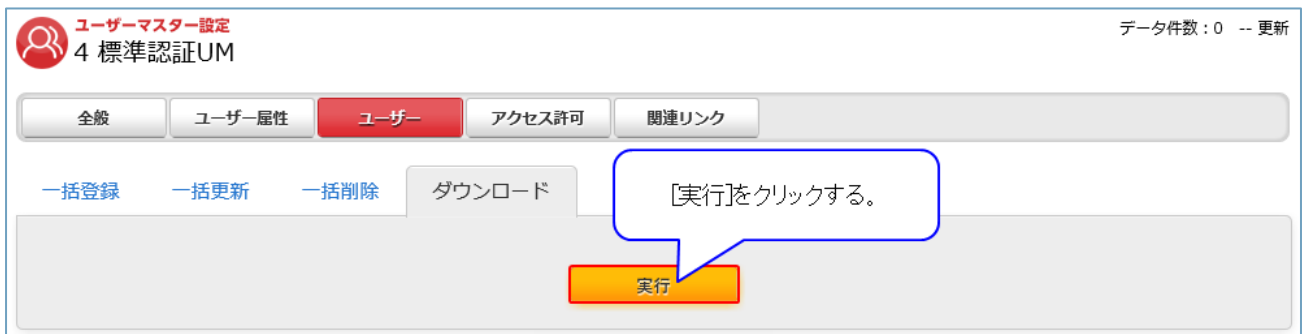
2.16 ユーザーデータのダウンロード

2.16.1 操作方法

- ・ [ダウンロード] をクリックする。



- ・ [実行] をクリックする。



- ・ データベース内容を記載した CSV ファイルが出力される。

CSV ファイルには、ユーザーが追加したデータ項目の他にデータ ID、登録者、登録日時、最終更新者、最終更新日時が出力されている。

2.17 アクセス許可

2.17.1 操作方法

- ・ユーザーマスター名をクリックする。
(「2.5.1 操作方法」参照)
- ・[アクセス許可]をクリックする。

ユーザーマスター設定
2 社員マスタ (LDAP連携)

データ件数 : 3 2016/09/16 04:55:10 更新

全般 ユーザー属性 ユーザー **アクセス許可** 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

■ ユーザー属性 属性ID 0001

※データベースのアクセス許可設定が設定不可になっている場合、アクセス許可の項目が表示されないため設定できません。この場合、グループ内のすべてのデータベースは他グループにアクセス許可をしない設定です。変更したい場合はシステム管理者にお問い合わせください。

- ・項目を選択し[変更]をクリックする。

ユーザーマスター設定
2 社員マスタ (LDAP連携)

データ件数 : 3 2016/09/16 04:55:10 更新

全般 ユーザー属性 ユーザー **アクセス許可** 関連リンク

変更

アクセス許可

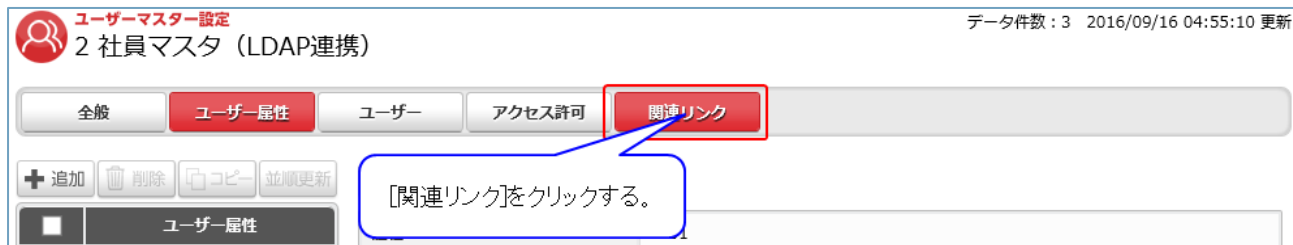
変更をクリックする。

アクセス許可しない
にアクセス許可する
☐ 指定したグループにアクセス許可する

2.18 関連リンク

2.18.1 操作方法

- ・ユーザーマスター名をクリックする。
(「2.5.1 操作方法」参照)
- ・[アクセス許可]をクリックする。



- ・ユーザーマスターを利用しているアプリを表示する。



※アプリで利用していない場合、「利用しているアプリはありません。」と表示する。